

FAQ（よくある質問・広域化科学専攻）

※「[総合文化研究科大学院入試に関する質問について](https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/faq/)」を先に参照ください。
(<https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/faq/>)

Q1 成績証明書、卒業証明書を提出するにあたっての注意事項を教えてください。

A1 証明書を提出する際には、募集要項5ページの摘要欄をよく読み以下に注意してください。

- ・**外国の大学を卒業した者**の卒業証明書は、取得した学位がわかるもの（例：Bachelor of ○○）であること。単に卒業したことがわかる証明書では不可であること。
- ・コピーの提出は不可であること
- ・日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書等には、すべて日本語訳または英語訳を提出すること。
- ・証明書は、原則電子データでは受領できないこと。（出身大学が電子証明書しか発行しないなどの事情がある場合は、募集要項の問い合わせ先に相談すること。）
- ・原本は返却できません。（返却を希望する場合はまずは窓口にもともと持参ください。原本証明した写しをお渡ししますのでそちらを出願書類としてください）

Q2 成績証明書に、取得した学位と卒業日が記載されている場合は、成績証明書の提出のみでよいでしょうか。

A2 差支えありません。

Q3 日本の大学を卒業した場合でも、日本語能力証明書の提出は必要でしょうか。

A3 募集要項に記載のとおり提出する必要はありません。

Q4 日本語能力証明書の代わりに日本語能力試験N1の証明を提出する場合は、所定様式の日本語能力証明書の氏名、住所のみ記載したものを提出する必要がありますか？

A4 提出する必要はありません。なお、日本語能力試験N1の証明はコピーでの提出が可能です。

Q5 日本語能力証明書の代わりに日本語能力試験N2の証明を提出することは可能でしょうか。

A5 提出できません。

Q6 4月22日（土）に実施の広域科学専攻の入試説明会では、「TOEICスコアの提出を希望し、まだTOEICのテストを申し込んでいない場合は、4月28日（金）までにTOEICテストを申し込むように」という趣旨での説明があったかと思います。TOEICのホームページによると、4月28日（金）15時が申し込み期限の回は、6月10日（土）に実施され、結果発送予定は2023年7月11日（火）とされています。公式認定証では発送が出願締め切りに間に合わないのですが、デジタル版ですと出願締め切りに間に合わせる事が出来るため出願は可能という理解でよろしいでしょうか。

A6 試験結果は、オンラインにより出願の段階で確認できると思いますので、出願時の提出書類ではオンラインで確認できる試験結果をプリントアウトしたものを提出頂き、7月11日過ぎに正式なスコアシートの通知が郵送されてきましたら至急追加で郵送してください。追跡できる形で7月18日（火）必着でお願いします。（封書に「広域修士課程入学試験追加書類在中」と書いてください）